

# 地域連携の実践知

中塚雅也・清野未恵子 編著

一種のブームとして地域連携を試行錯誤してきた時代は過ぎようとしている。そして今、新たなステージに向けた議論が必要な時代を迎えている。

第1部では神戸大学と丹波篠山市の地域連携20年の軌跡を具体的に示し、第2部では現場から立ち上がった実践知を整理、表出化する。現場に根ざした記述を通じて、地域連携のこれからを考える契機としていただきたい。

地域  
連携  
実践の  
知

神戸大学と  
丹波篠山市  
の20年から



Practical Knowledge in University-Community Engagement

中塚雅也・清野未恵子 編著

神戸大学出版会

はじめに：地域連携の未来のためにふりかえる

## 第1部 地域連携の軌跡

- 1章 地域連携のスタート
- 2章 駐在研究員の配置と活動
- 3章 現地学習の展開：実践農学入門と実践農学
- 4章 農学部から全学への展開
- 5章 地域おこし協力隊の導入と展開
- 6章 地域人材の育成と起業支援
- 7章 丹波篠山における地域研究の展開



## 第2部 地域連携からの実践知

- 8章 地域連携の構造化
- 9章 地域連携の「距離」と対応
- 10章 地域連携と拠点づくり
- 11章 大学生の学びのデザイン
- 12章 大学・大学生を受け入れる意味：  
実践農学入門受入の評価から
- 13章 地域連携からの獣害対策
- 14章 地域連携における地域おこし協力隊の活用
- 15章 地域連携の評価
- 16章 持続可能な地域連携システムへ

A5判並製 180ページ 定価 1,980 円(税込) 2026 年 6 月 発売

発行：神戸大学出版会 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学社会科学系図書館内 TEL078-803-7315 FAX078-803-7320

発売：神戸新聞総合出版センター 神戸市中央区東川崎町1丁目5-7 神戸情報文化ビル9F TEL078-362-7138 FAX078-361-7552